

テスキー鉋の正しい使い方

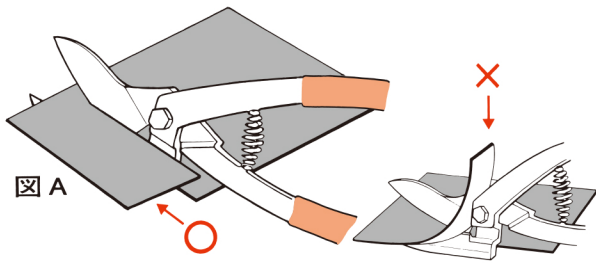
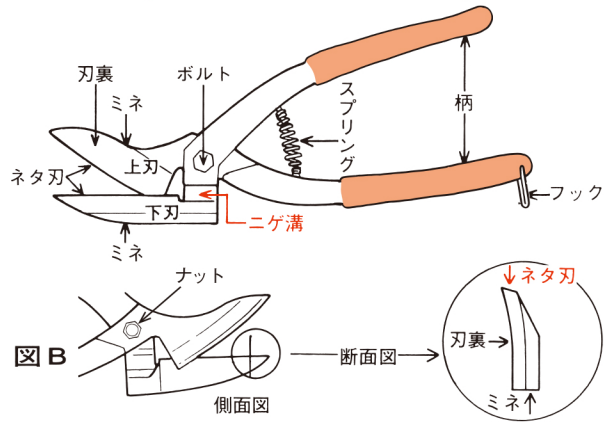


図 A 今までの鉋のように矢印×の箇所を持ち上げず上図Aのようにニゲ溝を通してお切り下さい。

各部の名称



ご使用上の注意



図 1 フックをはずす時は上下の柄を握ってはせず使用後は必ずフックをかける

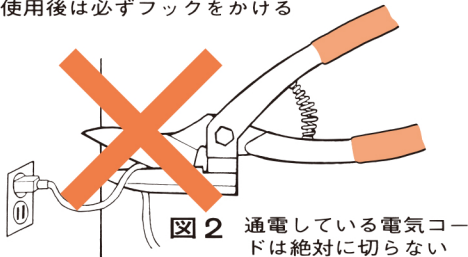


図 2 通电している電気コードは絶対に切らない



図 3 切断中は刃を上下左右に振ったりこじったりしない

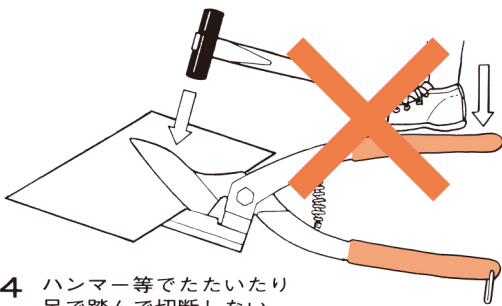


図 4 ハンマー等でたたいたり足で踏んで切断しない

- ▲ 鉋の用途以外にはご使用にならないで下さい。
- ▲ 鉋のフックをはずす時は、上下の柄をにぎってはせず、**使い終りは必ずフックをかけ**、刃を閉じて下さい。(図1参照)
- ▲ 切断許容板厚(台紙裏面参照)以上の物や薄い板を複数枚重ねた物は切らないで下さい。**(釘や線材等は切らないで下さい)**
- ▲ 刃は素手でさわったり、握ったりしないで下さい。
- ▲ 金属板の**はし切り落とし**は、切れ端が飛びちりやすいので、**ゆっくりと切り落とし**して下さい。(間近に人がいない事を確認して下さい。)
- ▲ 切断作業中は危険防止のため**眼や顔を近づけない**で下さい。
- ▲ 鉋のミネや柄をハンマー等でたたいたり、足で踏んで切断しようとししないで下さい。(図4参照)
- ▲ 切断中に刃を上下左右に振ったり、無理に**こじったり**しないで下さい。(図3参照)
- ▲ ハンマーのかわりに使ったり刃先で缶のフタ等をこじ開けたりしないで下さい。
- ▲ 切断作業中は**指や身体が、刃や金属板の切断面にふれない**ようにして下さい。
- ▲ **通电している電気コードは絶対に切らない**で下さい。(図2参照)
- ▲ 鉋を落としたりすると、刃がカケたり足等に刺さる危険もありますので、**落とさない**で下さい。
- ▲ **ネジがゆるんだり、刃がカケたままのご使用は危険**ですのでやめて下さい。修理に出すか、研ぎ直しをしてご使用下さい。
- ▲ 子供の手のとどかない場所に保管して下さい。

お手入れ方法

☆使用中に刃が**ぎしん**できたら、刃の裏側を油布か、布でからぶきをして下さい。

☆使用後は刃部を油布等でふいておいて下さい。

☆刃を研ぐ順序

- ① スプリングをはずす。(スプリングが飛び出さないように注意して下さい)
- ② ナットをはずす。(ナットを締めはずす時は、必ずボルトをレンチ等で固定して行って下さい)(図C参照)
- ③ 上刃柄をはずす。(上刃柄にネジが切つてありますので、ボルトを回しながら上刃柄をはずします)
- ④ ワッシャーを取り除き、ボルトを抜きます。

- ⑤ ネタ刃部(上図 B 参照)を砥石等で研ぎます。(刃裏は絶対に研がないで下さい)
- ⑥ 組立ては以上の逆順序⑤→①でします。(ボルトの締め具合は上刃と下刃がスムーズにすり合わさる程度にし、ナットはきつく締めて下さい)



図 C

※本書はなくさないように大切に保管して下さい

ご連絡先 **株式会社エヌシキ** ☎03(5754)1811

必ずお読み下さい